



新入社員さんが選んだ!

シー・エム・シーのここが魅力!



BEST:01

カリッジ制度

34の単位に分かれた社内勉強会では、専門知識や実践トレーニング、マーケティング、マネージメントなどを習得できます。地域一番の医療家になるためのエッセンスが凝縮されています。



BEST:02

活気・雰囲気

「元気・明るさ・活気」がシー・エム・シーのモットー。整骨院に抱かれがちな暗いイメージは一切ありません。患者さんと笑顔で接することで、スタッフ自身も元気になることができます。



BEST:03

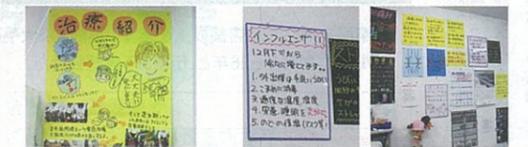
月2万の社員寮

男女別、家賃は格安の2万円(光熱費込み)で、敷金・礼金は一切かかりません。3DKを同世代のスタッフ3人でルームシェアします。エアコン・冷蔵庫・洗濯機・乾燥機・電子レンジ・掃除機など設備も充実。

ここがナンバー1治療院だ!

＼ 拝見! 阿佐ヶ谷中央整骨院 /

株式会社シー・エム・シーで昨年度ナンバー1の治療院として表彰された阿佐ヶ谷中央整骨院。川原院長のもと4名のスタッフが元気に働いている。にぎわう商店街モールのなかにあり、いつも笑顔の絶えない活気あふれる院である。



院長自ら描いたポップ。「大丈夫!! 安心しなさい!!」と心強いメッセージが目玉を引く。インフルエンザ対策や風邪対策など、患者さんがすぐに実践できる情報が掲載される。

「医療家はまず目の前の患者さんを全力で治すこと」という川原院長の言葉が、そのままシー・エム・シースピリットを語っているように思えた。知識・技術、そして心構え。医療家にとってなにか大切なものを今回の取材で教えてもらった気がする。

さまざまな患者さんへの的確に対応できる先生が何人も育てられるだろうと思いましたが、それをカタチにしたのがCMCカリッジです。習得したことはすぐに現場で実践できるような年3回の試験を設け、それをクリアすれば現場でできる施術がどんどん増えるシステムになっています。

度が整っているからこそ、これまで30年間も続いてきたのではないのでしょうか。CMCカリッジは、ここできちんと学べば技術レベルがアップするだけでなく、患者さんに信頼される一人前の医療家になれるようにつくられているのです。

が院長を務めていた院で、その姿を見て育った医療家でもある。CMCグループのニューリーダーともいえるべき川原院長は、実際にお会いすると笑顔が明るい気さくな印象の先生だ。「当院は商店街のなかという場所柄が、周囲の方がいらっしゃることが多いですね。来院数が増えたり減ったりは東日本大震災でした。理由は患者さんの「被災地では体が痛くて治療を受けられない人がいる。整骨院に来られる私たちが幸せだ」という言葉でした。それを聞いて、目の前の患者さんを治してあげたいという気持ちで以前より強まったんです。治療計画などを患者さんに伝え、きちんと通院していただけるように働きかけたことがポイント率のアップにつながったのではと

思っています。患者さんと真剣に向き合う川原先生には、シー・エム・シースピリットがしっかりと宿っているのを感じた。そんな先生にCMCカリッジについてうかがうと、院でもカリッジ制度は役立っているとのことだ。「カリッジで先生たちが皆どんなパワーアップするので院も活性化しますね。ときには勉強内容を現場の仕事に上手くつなげられない人もいます。そんなときはどう風にも実践に活かせばよいのか現場側からサポートしています」

今回取材させていただいた「阿佐ヶ谷中央整骨院の川原院長とその恩師である小川先生との絆はとも強いのがあった。しかもその小川先生もまた近藤社主と同様の絆で結ばれていることを知り、歴史のある会社はやはり人がつくり、受け継がれていくものだと思えた。「医療家はまず目の前の患者さんを全力で治すこと」という川原院長の言葉が、そのままシー・エム・シースピリットを語っているように思えた。知識・技術、そして心構え。医療家にとってなにか大切なものを今回の取材で教えてもらった気がする。



ヒポクラテスは見た!! 恩師から次の世代の人へ。シー・エム・シーのスピリットは確実に受け継がれている。

PICK UP COMPANY 02

株式会社シー・エム・シー



CMCカリッジの風景(テーピング編) 実際にテープを貼りポイントの確認をしています。自分で貼りながら覚えられることが自信につながります。



CMCグループ代表取締役社長 近藤 皇之(こんどう まさゆき)先生 大学卒業後、大手事務機械会社を経て鍼灸整骨専門学校に通い、柔道整復師を目指す。整骨院を開院し、1975年にCMCグループを設立。現在に至る。現在、グループ全体では年間のべ110万人を超える患者さんが通院している。



シー・エム・シーウエスト代表取締役社長 小川 芳明(おがわ よしあき)先生 近藤社主の直弟子であるCMCグループが誇る達人医療家。CMCカリッジの講師を担当し、後進を指導。医療オリンピックC-1で包帯部門連続3回優勝経験を持つ。

阿佐ヶ谷中央整骨院院長 川原 隆範(かわはら たかのり)先生 昨年、CMCグループ内 最優秀院長賞を受賞したニューリーダー。小川先生の元で学び、患者さん、スタッフからの信頼も厚い入社7年目の若き院長。



新入社員の多くが絶賛するCMCカリッジをエッセンスです。

30年の歴史の背景にあるのは、優れた医療家のバイブル、「CMCカリッジ」だった

70以上の繁盛院を支えるのは、ノウハウが詰まった「CMCカリッジ」

株式会社シー・エム・シーは、今年で創立30周年を迎える整骨院業界最大手のリーディングカンパニーだ。その躍進をリードしてきた背景には、創立者である代表取締役社長 近藤皇之先生の「一流の医療家をたくさん育て、地域社会に貢献したい」という強い思いがあった。日本はこれからさらなる高齢化社会へと突入り、地域社会ではますます優れた医療家が必要となるだろう。そうした時代に応えるためには、たくさん医療家を育てられる教育システムが必要となってくる。小規模の院ならマンツーマンで教えられるが、院の規模を拡大させていこうというときには、こうした従来の方法では追いつかないからだ。そうして生まれたのが、株式会社シー・エム・シー独自の教育システムである「CMCカリッジ」だ。70院を超えるグループ院のすべてが質の高い技

術を患者さんに提供できている理由もそこにある。新入社員の多くが「入社を決めたことになった」というCMCカリッジでは、一人前の医療家、そして院長になるために必要な知識・技術(テーピング、処置学、運動療法、カイロ、東洋医学など)を34の単位に分け、週3回の社内勉強会で学び自分のペースで習得する。単位を取るほど昇給し、昇進のチャンスを手にもできる。そんな、学びたい医療家にとっては気になる存在のCMCカリッジについて、近藤社主の直弟子でカリッジ創設にも関わった株式会社シー・エム・シーウエスト代表取締役社長の小川芳明先生にお話をうかがった。「私は入社当初、近藤社主の背中を見て臨床経験を積み重ねて、社主のノウハウをマニュアル化したら、

優れた医療家に必要な知識・技術・マインドを徹底的に学べる

Table with recruitment information including location, job types, hours, and contact details for CMC Seikotsu Co., Ltd.